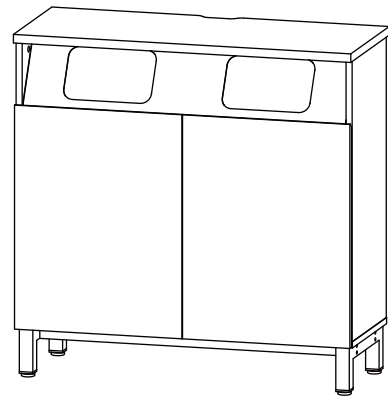




組立の目安
25分

収納カウンター ダストボックスタイプ 組立説明書

RFDBC-1040NB (NW) -DB



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



この商品は2つに分けて梱包されています。

- ・梱包1 RFDBC-1040NB (NW) -1
- ・梱包2 RFDBC-1040NB (NW) -2

部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

梱包1		RFDBC-1040NB (NW) -1		
④天板 ×1	⑤底板 ×1	③左右側板 ×2	①背板 ×1	⑥41 ジョイントシャフト ×16

梱包2					RFDBC-1040NB (NW) -2
⑦左右扉板 ×2	⑧投入口 ×1	⑨脚部 ×2	⑩貫パイプ ×2		
※テーパー面が上		※アジャスター取付済			
		⑪丁番 ×4	⑫十字穴付き皿タッピンねじ ×24		
			(4 × 16)		
⑬十字穴付きJねじ (小) ×8	⑭十字穴付きJねじ (大) ×8	⑮六角穴付き平ねじ ×6	⑯六角レンチ ×1	⑰クッションシール ×4 (予備含む)	
(M6 × 53)	(M6 × 60)	(M6 × 12)			
	※RFDBC-1040NB: ブラック RFDBC-1040NW: シルバー				

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

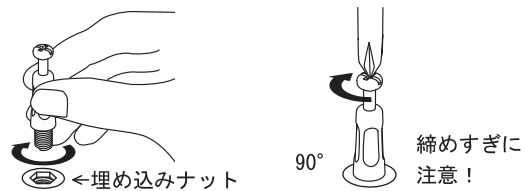
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。

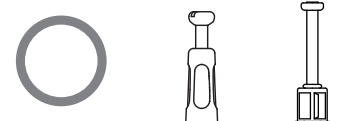
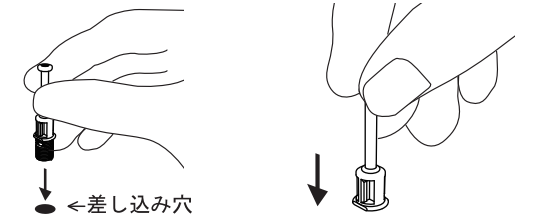
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



差込ジョイントシャフト

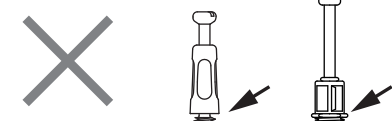


ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない

抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

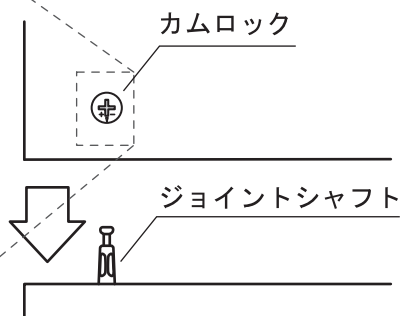
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



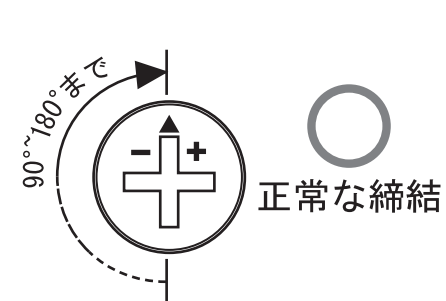
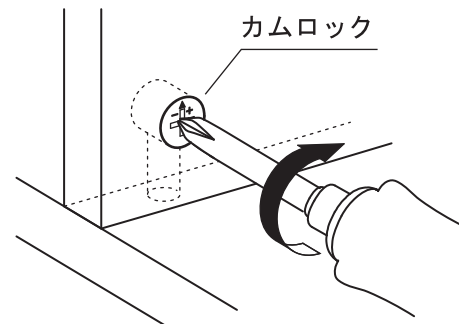
適切な差し込み



隙間が空いている
正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



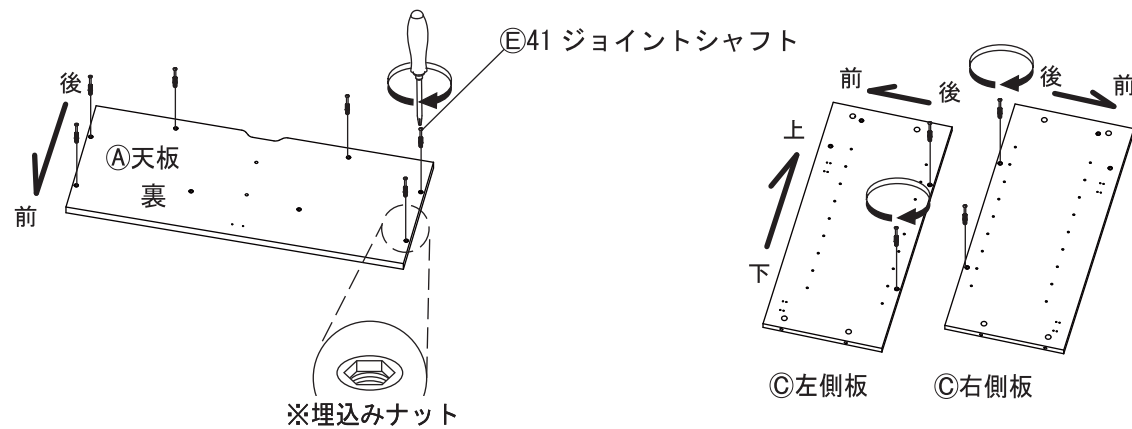
正常な締結



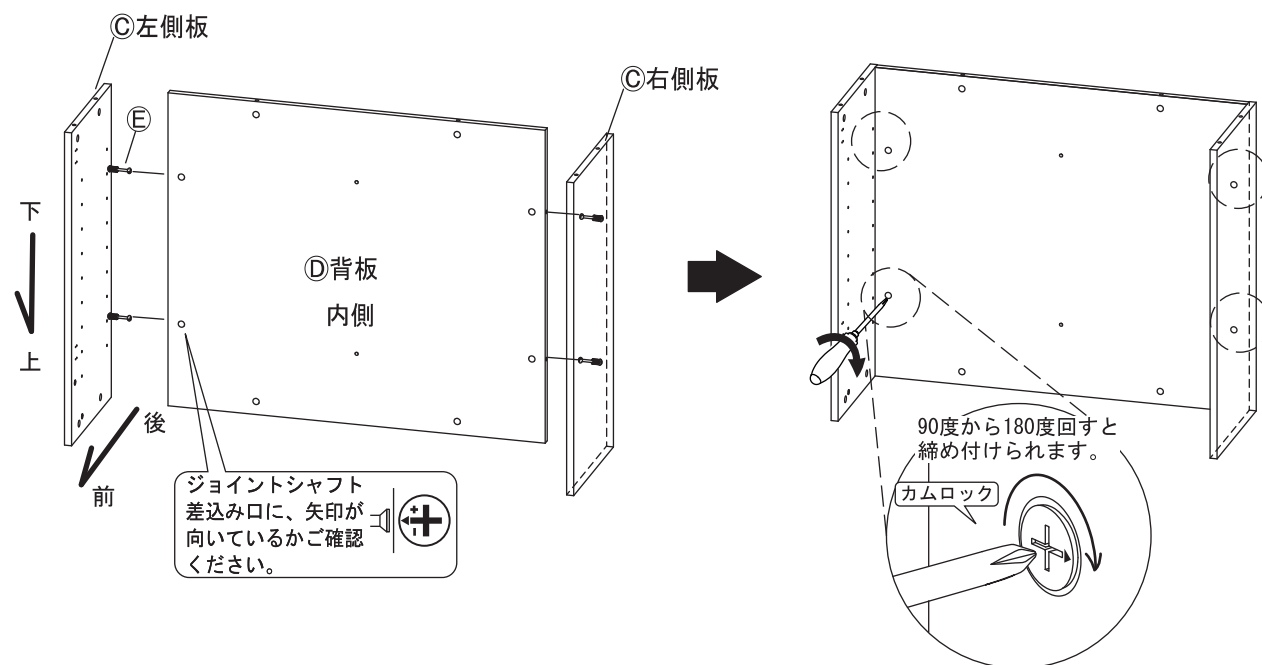
締めすぎ

無理に回すと破損の原因となります

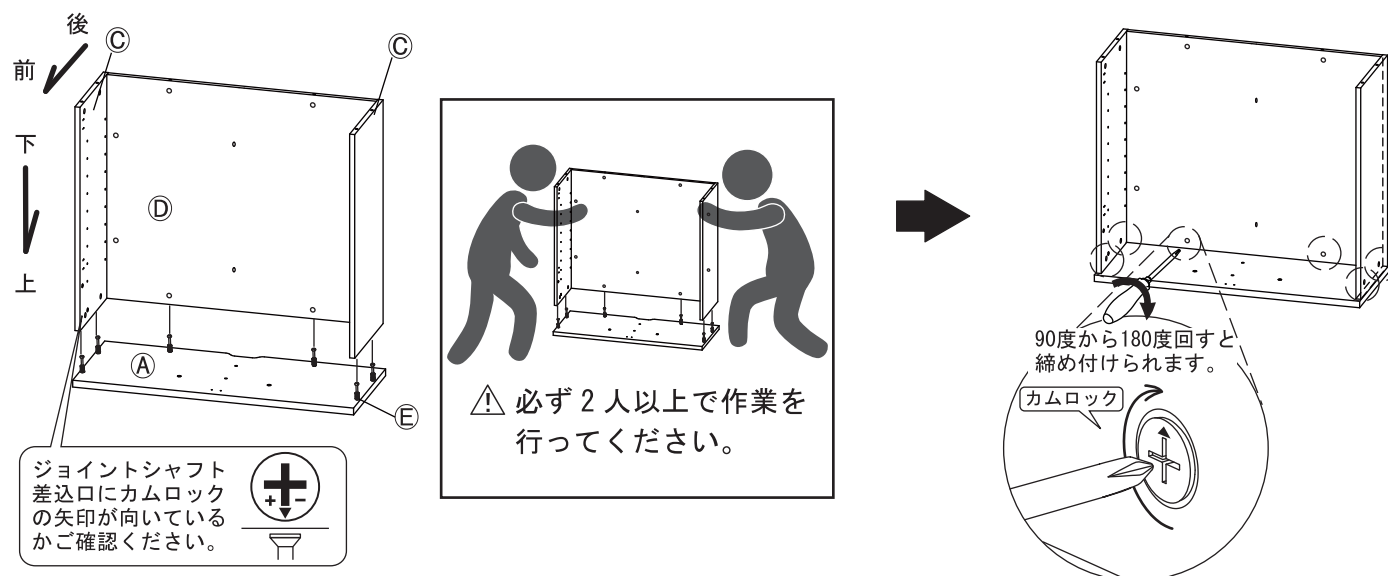
- 1 ①天板・②左右側板にE41 ジョイントシャフトを回し入れてください。
※41 ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください



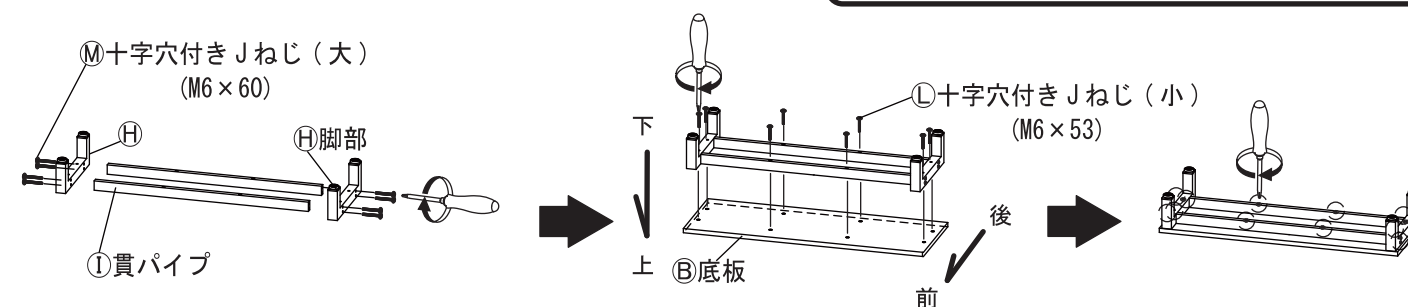
- 2 C左右側板に取り付け済みのE41 ジョイントシャフトをD背板の横穴に差し込みます。
その後、D背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください



- 3 A天板に取り付け済みのE41 ジョイントシャフトをC左右側板・D背板の横穴へ差し込みます。
その後、C左右側板・D背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



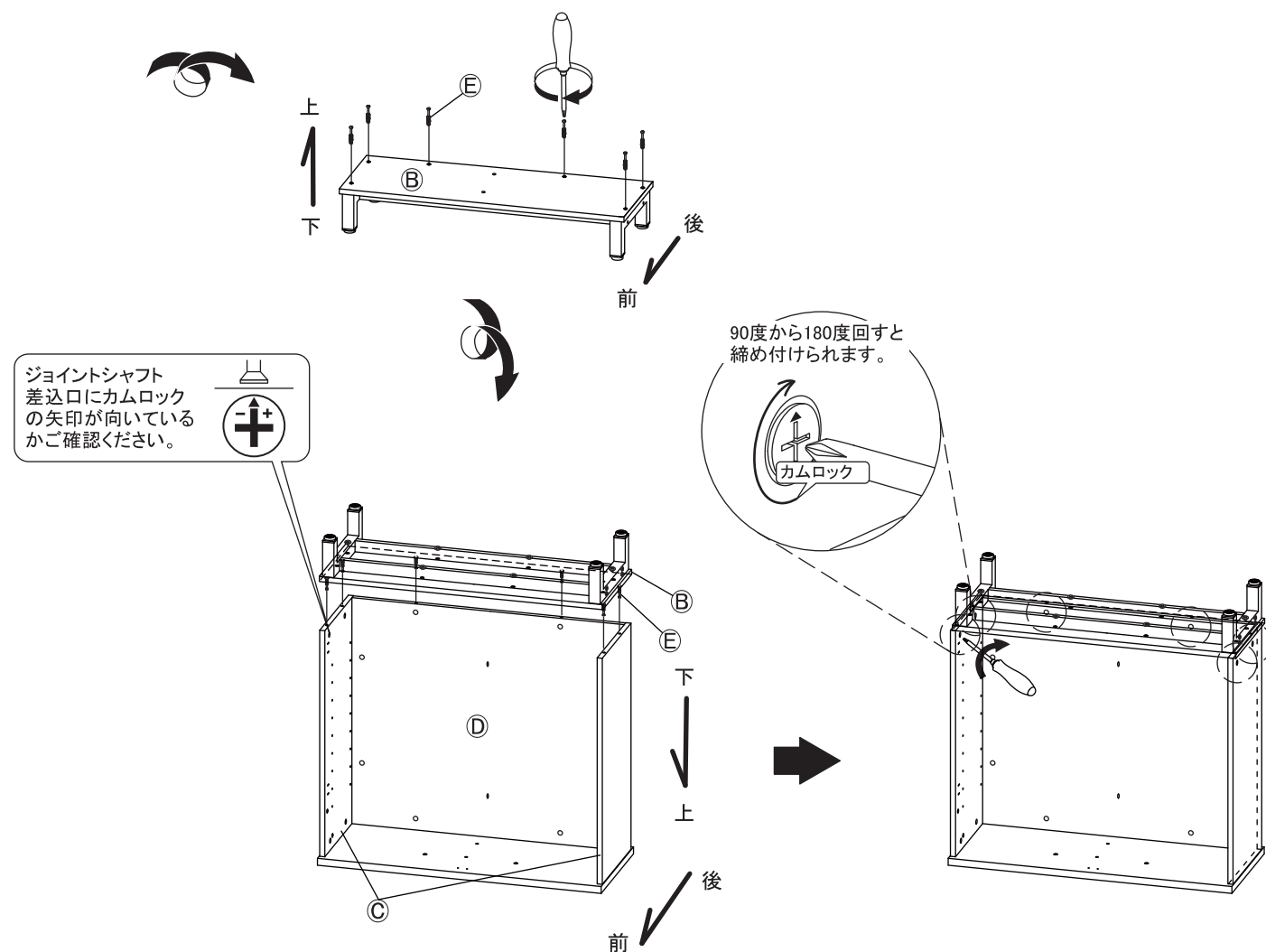
- 4 H脚部をM十字穴付きJねじ（大）で横方向から①貫パイプに緩めに組み付けます。
その後、H脚部・①貫パイプをL十字穴付きJねじ（小）でB底板に組み付けてください。
最後に全てのねじを締め直してください。



組立上の注意

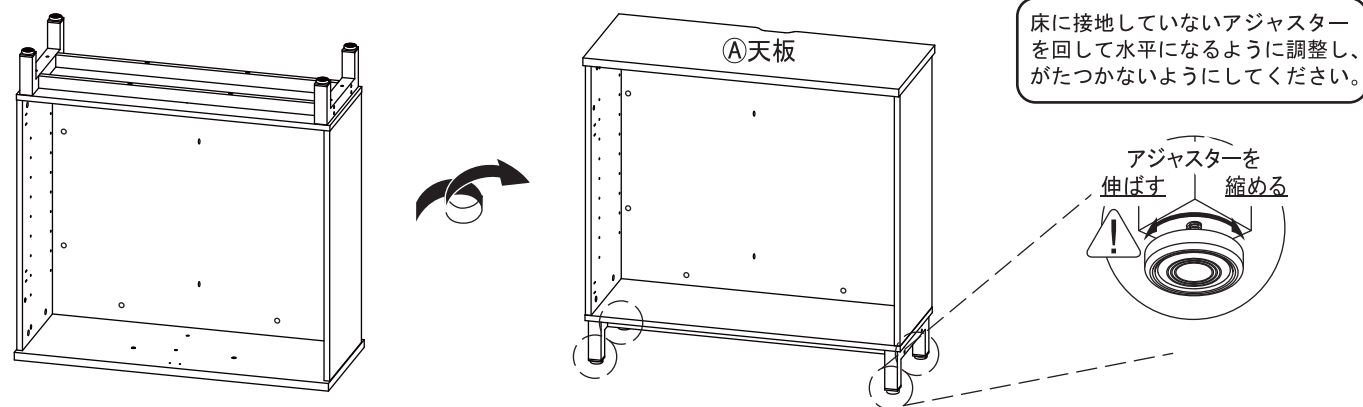
M十字穴付きJねじ（大）とL十字穴付きJねじ（小）の長さが似ています。間違えるとB底板を突き抜ける恐れがありますので、ご注意ください。

- 5 4で組み付けたB底板にE41 ジョイントシャフトを回し入れてください。
その後、C左右側板・D背板の横穴へ差し込みます。
C左右側板・D背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



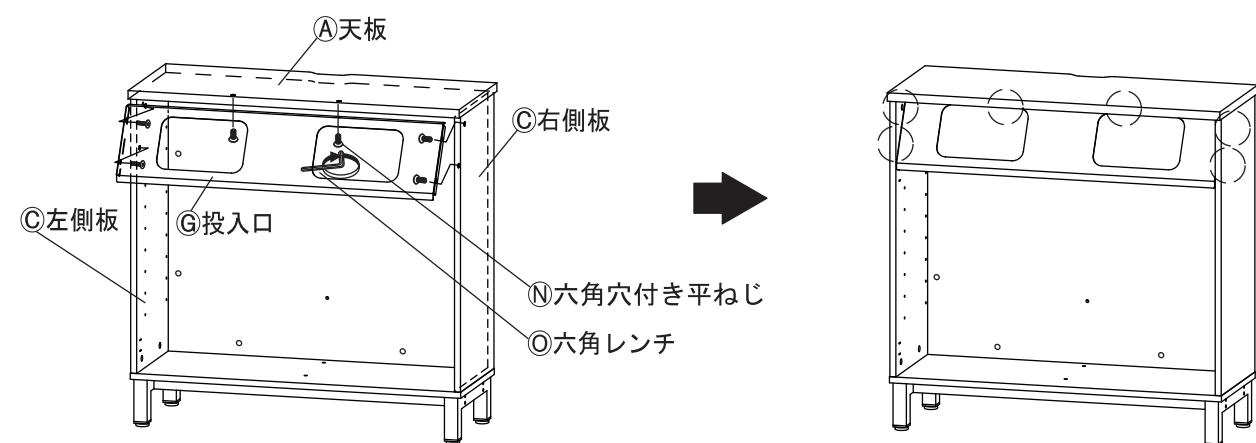
6

本体を2人以上で慎重に起こし、**④天板**が床と水平になるよう、アジャスターを回して調整してください。



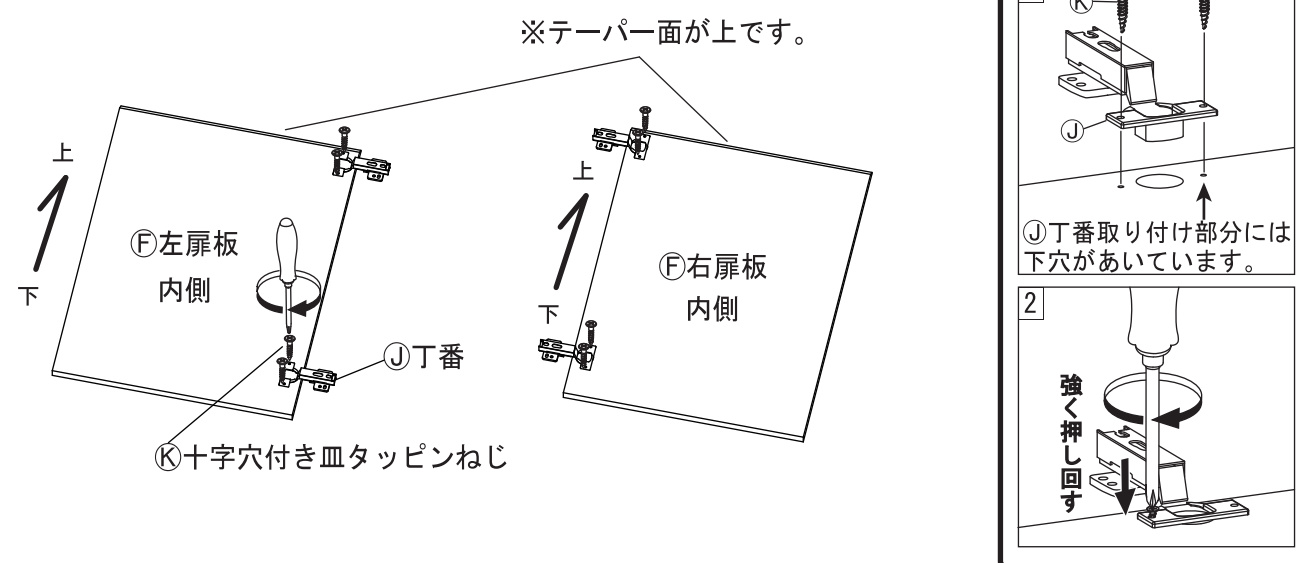
7

④天板・**③左右側板**に**⑥投入口**を取り付けます。
⑦六角レンチを使い、**⑧六角穴付き平ねじ**を回して締め付けてください。



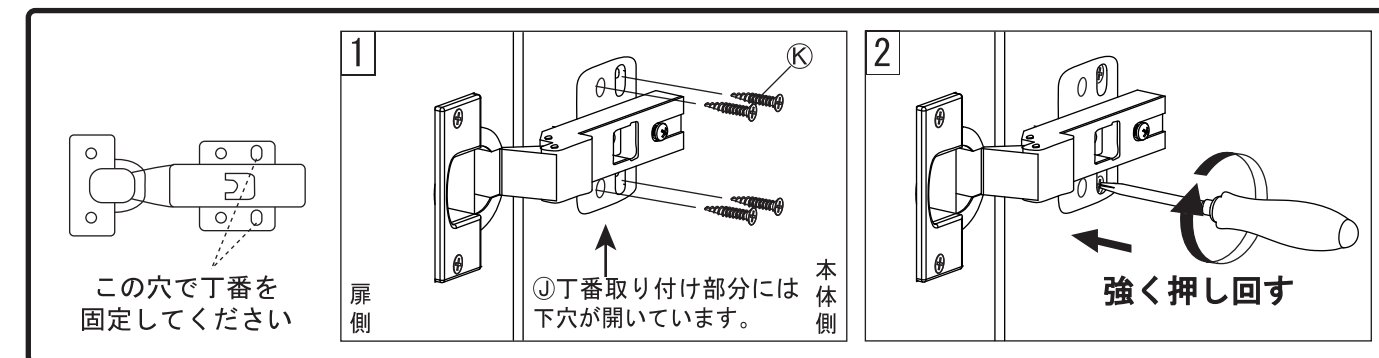
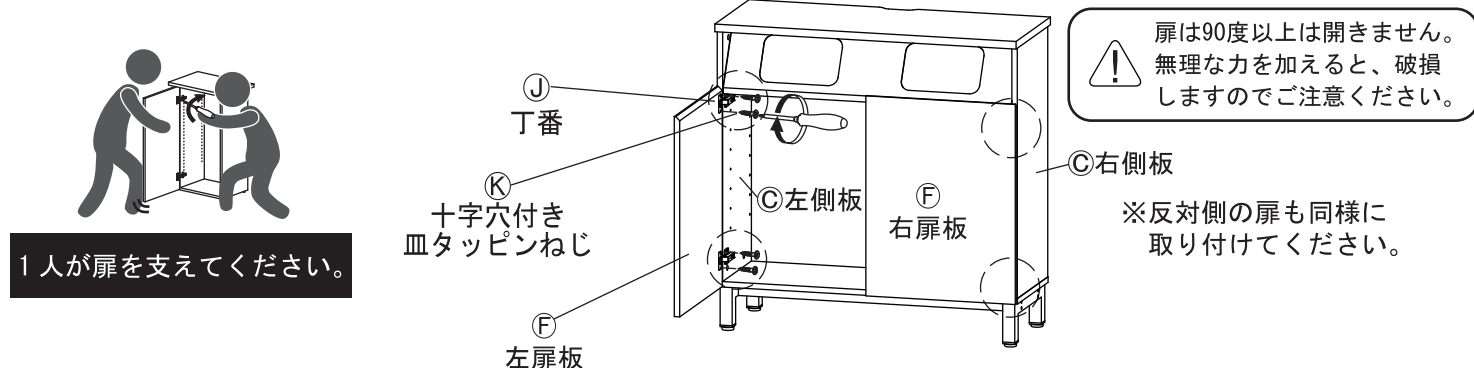
8

⑤左右扉板の内側に**①丁番**を取り付けます。
⑨十字穴付き皿タッピンねじを使い、プラスドライバーでしっかりと締め付けてください。



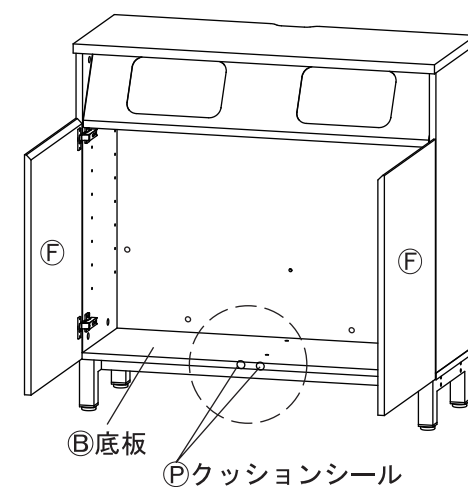
9

⑨十字穴付き皿タッピンねじで**⑤左右扉板**を取り付けます。必ず2人以上で組み立てを行ってください。
1人が**⑤左扉板**を持ち、左側板の下穴に**①丁番**の穴位置を合わせます。もう一人がプラスドライバーを使い、**⑨十字穴付き皿タッピンねじ**を強く押し込みながら回し入れてください。同様に右側板に**⑤右扉板**も組み付けてください。
■ページ7のく丁番の調整方法>を参考に、**⑤左右扉板**が床と水平になるように調節してください。



10

⑩クッションシールを貼り付けます。本体底板の側面の**⑤左右扉板**が当たる部分にそれぞれ貼り付けてください。

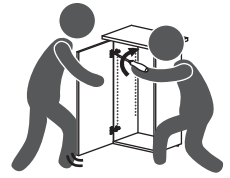


＜ 丁番の調節方法 ＞

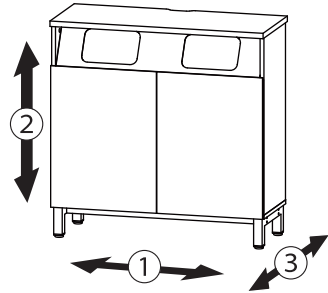
取り付けた扉板が天板と水平になるように丁番の位置を調節します。
①～③のねじを緩めたり締め付けすることで微調整が可能です。
必ず2人以上で作業を行い、1人が扉を支えた状態で作業を行ってください。



電動工具を使用しないでください。
また、回し過ぎに注意してください。

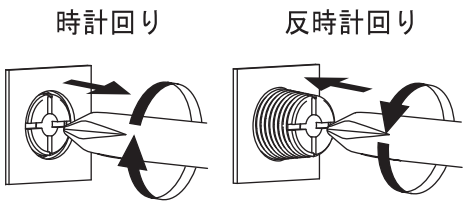


1人が扉を支えてください。



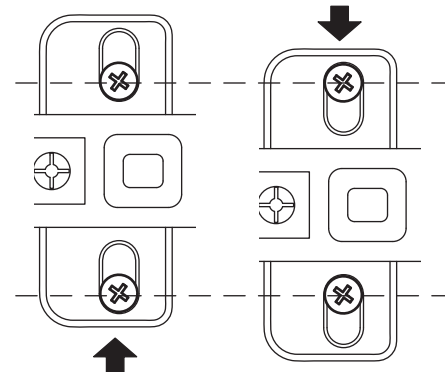
- ①…左右調節
- ②…上下調節
- ③…前後調節

①左右調節
プラスドライバーで時計回りに回すと右に、半時計回りに回すと左に扉が動きます。



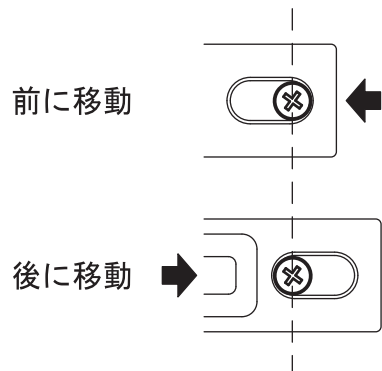
右に移動 左に移動

②上下調節
プラスドライバーでネジを緩め、扉を上もしくは下に移動させます。固定したい高さでネジを締め付け直してください。



上に移動 下に移動

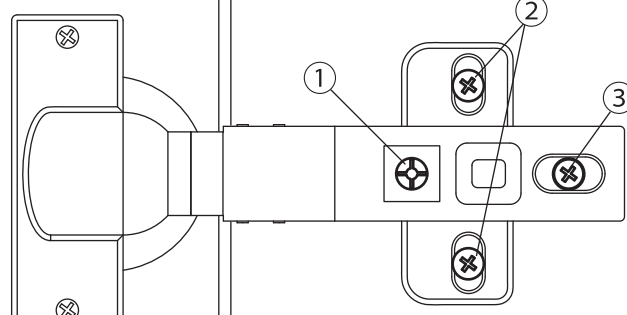
③前後調節
プラスドライバーでネジを緩め、扉を前もしくは後に移動させます。固定したい位置でネジを締め付け直してください。



前に移動

後に移動

丁番詳細図



扉側 本体側



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際は、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。
- ▲扉は90度以上は開きません。無理に力を加えると破損しますので、ご注意ください。

お手入れ方法

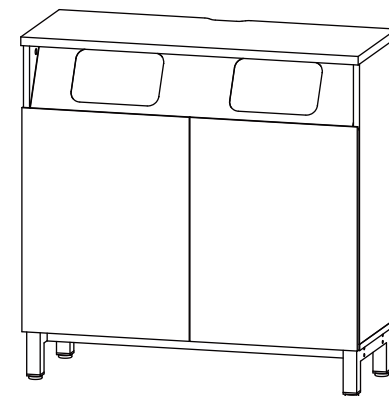
- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆中性洗剤で汚れが落ちない場合は、少し水を含ませたメラミンスポンジで擦り、そのあと、乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。メラミンスポンジを使うと、表面の光沢感が変わる場合があるため、あらかじめ目立たない箇所でお試ください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身の製品の製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



✓ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- ☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- ☐ カムロックは正常に締め付けられているか
…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
- ☐ 天板・側板・底板・背板・扉板に隙間はないか
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかをご確認ください。
- ☐ 完成図との相違は見当たらないか
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	収納カウンター ダストボックスタイプ
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	